

クマムラ

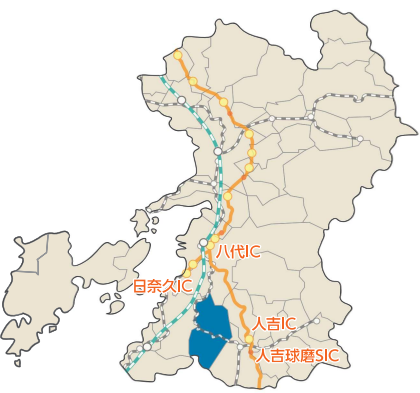
球磨村

総人口…1,693人 男…830人 女…863人 世帯数…788世帯
(人口構成比) 15歳未満…9.3% 15～64歳…40.9% 65歳以上…49.8%
※データは令和7年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。



松谷 浩一 村長

球磨村は、日本三大急流の一つである球磨川が東西に流れる、自然豊かな村です。この豊かな自然を大切にし、自然とともに生活を営んできましたが、令和2年7月豪雨は、村全域に甚大な被害をもたらしました。未曾有の災害を受け、人口が大きく減少した球磨村ですが、人口減少に歯止めを掛けるため、移住者用の住宅整備や、賑わいづくりの拠点施設整備を計画しています。ぜひ、球磨村の創造的復興にご協力下さい。



寄附御礼

- ・贈呈式開催(首長出席、寄附額50万円以上)
- ・感謝状贈呈(寄附額50万円以上)
- ・地公体広報誌掲載
- ・HP掲載
- ・視察受入
- ・功労者表彰推薦
- ・紺綬褒章推薦
- ・その他

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み

1

カテゴリー2 過疎対策・定住移住

熊本県内人口減少率1位からの脱却！

球磨村では令和2年7月豪雨をきっかけに、人口流出が加速したことで、人口減少率が熊本県内で最も高い自治体となっています。本村では、人口減少に少しでもブレーキを掛けたいとの思いから、様々な人口減少対策に取り組んでいくこととしています。具体的には、空き家・空地の利活用や移住者への住宅取得補助金、リフォーム補助金の創設を行い、移住しやすい環境整備を進めていきます。

被災者向け住宅団地の造成(塚ノ丸団地)



2

カテゴリー9 まちづくり

【脱炭素】×【まちづくり】にぎわいづくり創出へ

令和2年7月豪雨を受け、地域の商店やコミュニティ施設が被災し、現在は更地となっています。人口流出とも重なり、村の活力が失われつつありますので、渡地区において賑わいづくりに取り組んでいくこととしています。今後、復興祈念公園、遊水池公園、防災拠点施設等を整備し、人の流れを創ることで、賑わいを取り戻していく予定です。また、整備施設については、クリーンエネルギーを使用していくこととしています。

脱炭素先行地域事業(森林組合製材所)



球磨村デジタル田園都市構想総合計画

輝き・活力・誇りを未来へ

基本目標1

地域資源を活かした「しごと」づくり

球磨村ならではの農林環境資源を最大限に活用し、農林業や観光振興による「しごと」づくりに取り組みます。デジタルの力も活用し、地域課題の解決を図りながら雇用創出を推進します。

基本目標2

移住・定住の促進による「ひと」の流れづくり

令和2年7月豪雨により激減した人口を増加に転じさせるため、むらの認知度や魅力向上に取り組み、「ひと」が集まる移住定住施策を推進します。また、関係人口の創出に積極的に取り組みます。

基本目標3

若い世代の希望をかなえる「むら」づくり

結婚・出産・子育て支援策の充実を図り、若い世代が希望を持って暮らしていけるような「むら」づくりに努めることで、選ばれる「球磨村」を目指します。

基本目標4

村民が住み続けたいくなる、魅力ある「むら」づくり

子どもから高齢者まで、どの世代になっても住みやすく、暮らしやすい村づくりを進め、いつまでも住み続けたいくなる、魅力ある「むら」づくりに取り組んでいきます。

重点プロジェクト

球磨村渡地区賑わい拠点施設(道の駅・復興祈念公園)整備事業

(SDGs)関連するゴール

4 質の高い教育をみんなに

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

11 住み続けたいまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

15 陸の豊かさも守ろう

総事業費	180,000,000円(概算)	寄附目標額	—
数値目標	●交流人口…………… 15万人 ●物産館売上額 …… 1億円		

球磨村は、令和2年7月に大規模な豪雨災害が発生したことで、多くの方が安全な住まいを求め、村外へ転出されました。人口減少率は熊本県内でもトップとなっており、地域のコミュニティ機能が弱まり、村全体の活力が失われつつあります。このようなことから、本村では道の駅及び復興祈念公園を複合的に整備し、賑わいの核となる拠点施設の整備を計画しています。村外からの教育旅行や研修旅行、ラフティング客等を広く受け入れ、人の流れを創っていきます。



寄附の具体的なメリット

感謝状の贈呈式(50万円以上)。広報紙・村ウェブサイトでの企業名公表。賑わいづくりの核となる施設にしたいと考えていますので、応援して頂ける企業をお待ちしています。また、整備面や利用計画、運営方法等について、企画提案などでご支援頂ける企業を募集します。

重点プロジェクト

球磨村遊水池公園整備事業

(SDGs)関連するゴール

11 住み続けたいまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

15 陸の豊かさも守ろう

総事業費	600,000,000円(概算)	寄附目標額	—
数値目標	●野球場利用者 …………… 3千人(年間) ●テニスコート利用者 …… 1千人(年間)		

球磨村は、令和2年7月に大規模な豪雨災害が発生したことで、村のスポーツ振興の拠点であった総合運動公園に仮設住宅を建設しました。現在も住宅としての利用が続いており、スポーツを楽しむ場所が無い状況となっています。このようなことから、本村では国が整備する遊水池の中に運動公園を整備し、新たなスポーツ振興の場として利用する計画としています。遊水池公園では、野球、ソフトボール、テニス、サッカー、グラウンドゴルフを楽しめる予定です。



寄附の具体的なメリット

感謝状の贈呈式(50万円以上)。広報紙・村ウェブサイトでの企業名公表。賑わいづくりの核となる施設にしたいと考えていますので、応援して頂ける企業をお待ちしています。また、整備面や利用計画、運営方法等について、企画提案などでご支援頂ける企業を募集します。

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。